

# 平成14年医療保険診療報酬改定後の 千葉県における言語聴覚士の 業務に関する実態調査報告

## ST業務実態調査委員会

宇野園子	我孫子市身体障害者福祉センター
新井千絵	船橋市立医療センター
木村智江	昭和大学病院
古森一美	袖ヶ浦福祉センター
藤倉万弓	介護老人保健施設やすらぎの郷
宮本清美	谷津保健病院

# 調査目的

平成14年4月1日付医療保険診療報酬  
改定後の千葉県内の医療保険機関に  
おける言語聴覚士の業務に関する情報  
収集と問題点の把握

# 調査内容

調査対象： STが勤務する県内の医療保険機関(部署)  
88ヶ所

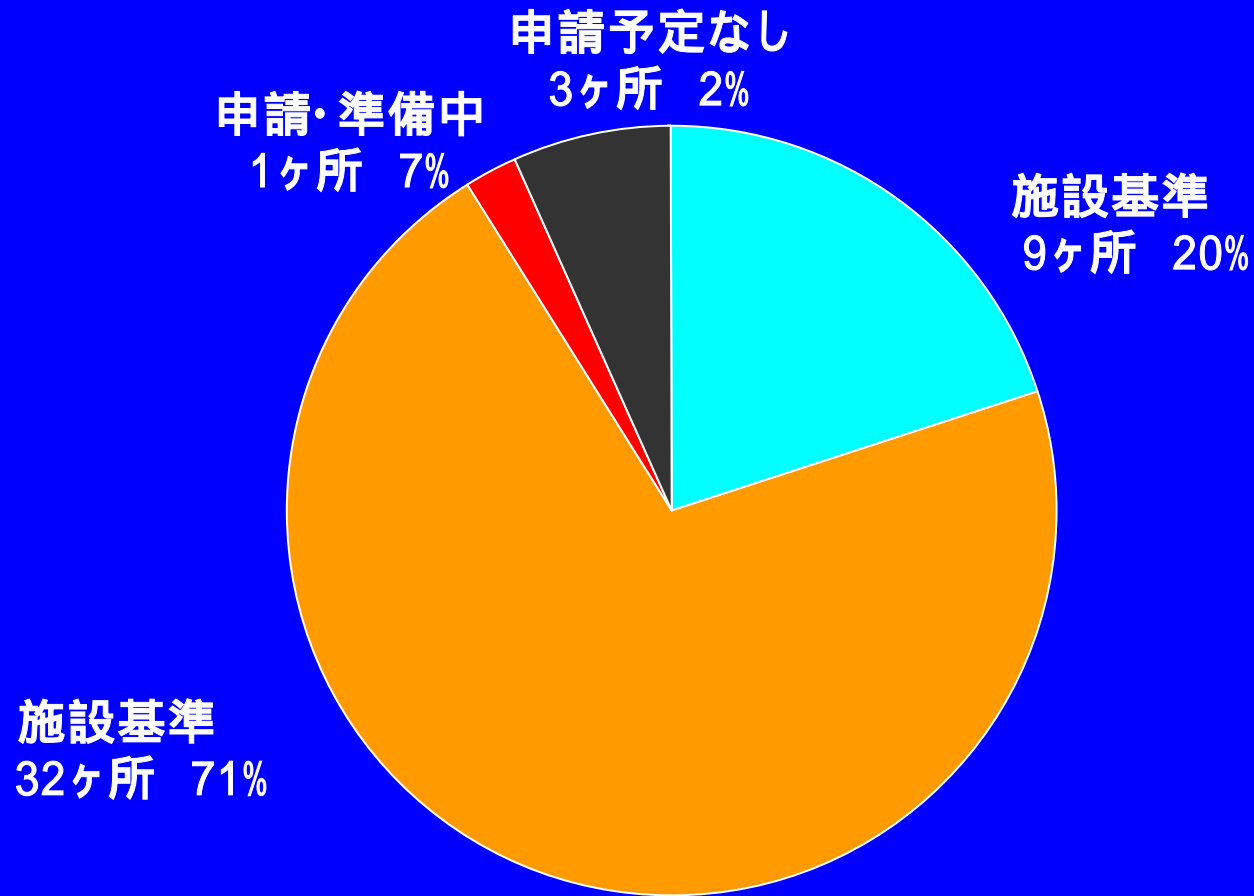
調査項目： ・施設基準等の実態  
・改定による問題点の変化  
・改定によって生じた問題点  
・現在請求できない診療報酬・加算について

調査方法： 郵送調査方式

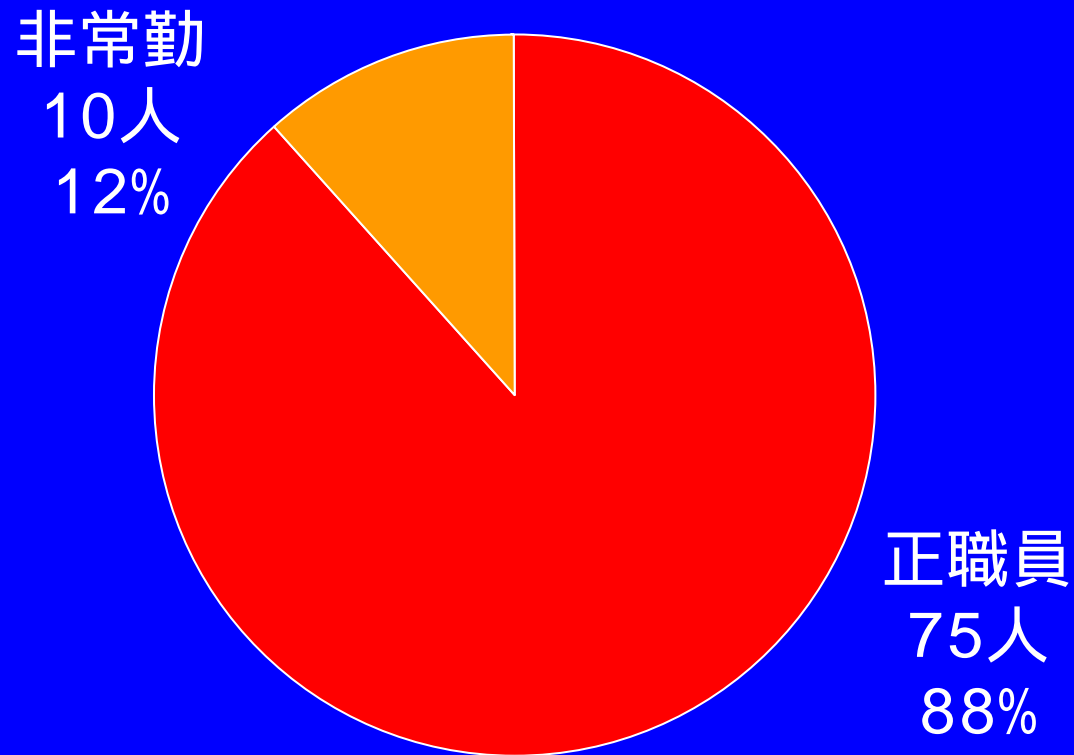
調査機関： 平成16年1月5日～19日

有効回収率： 51%(45ヶ所)

# 施設基準の取得状況



# STの雇用形態

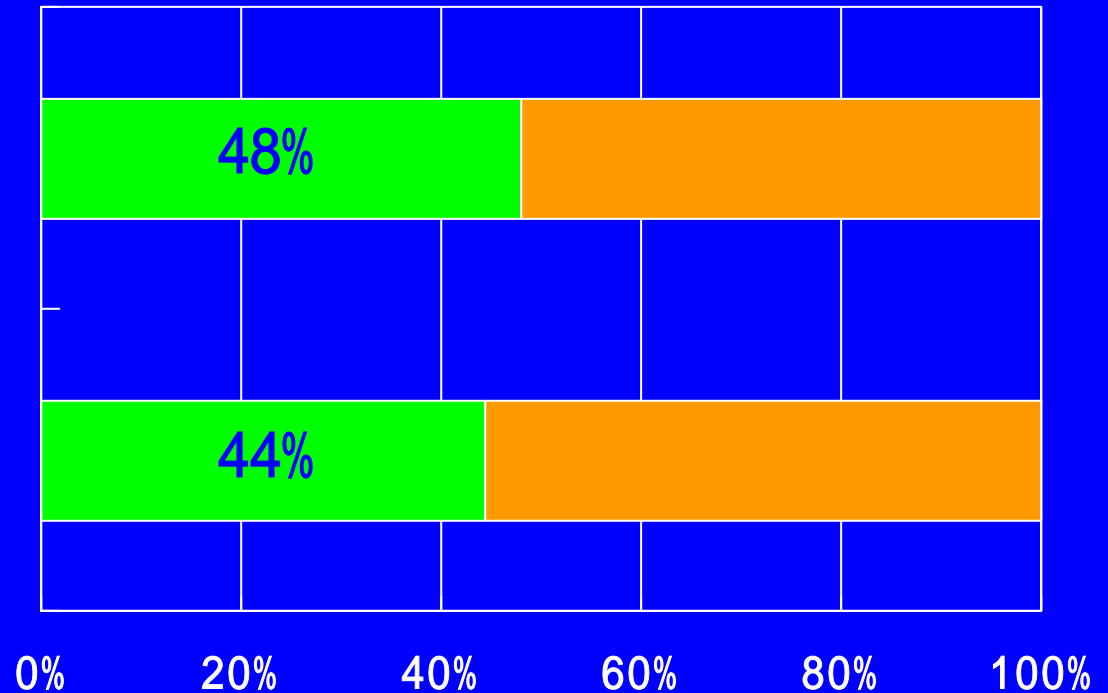


# ひとり職場に勤務するSTの割合 (2001年度調査との比較)

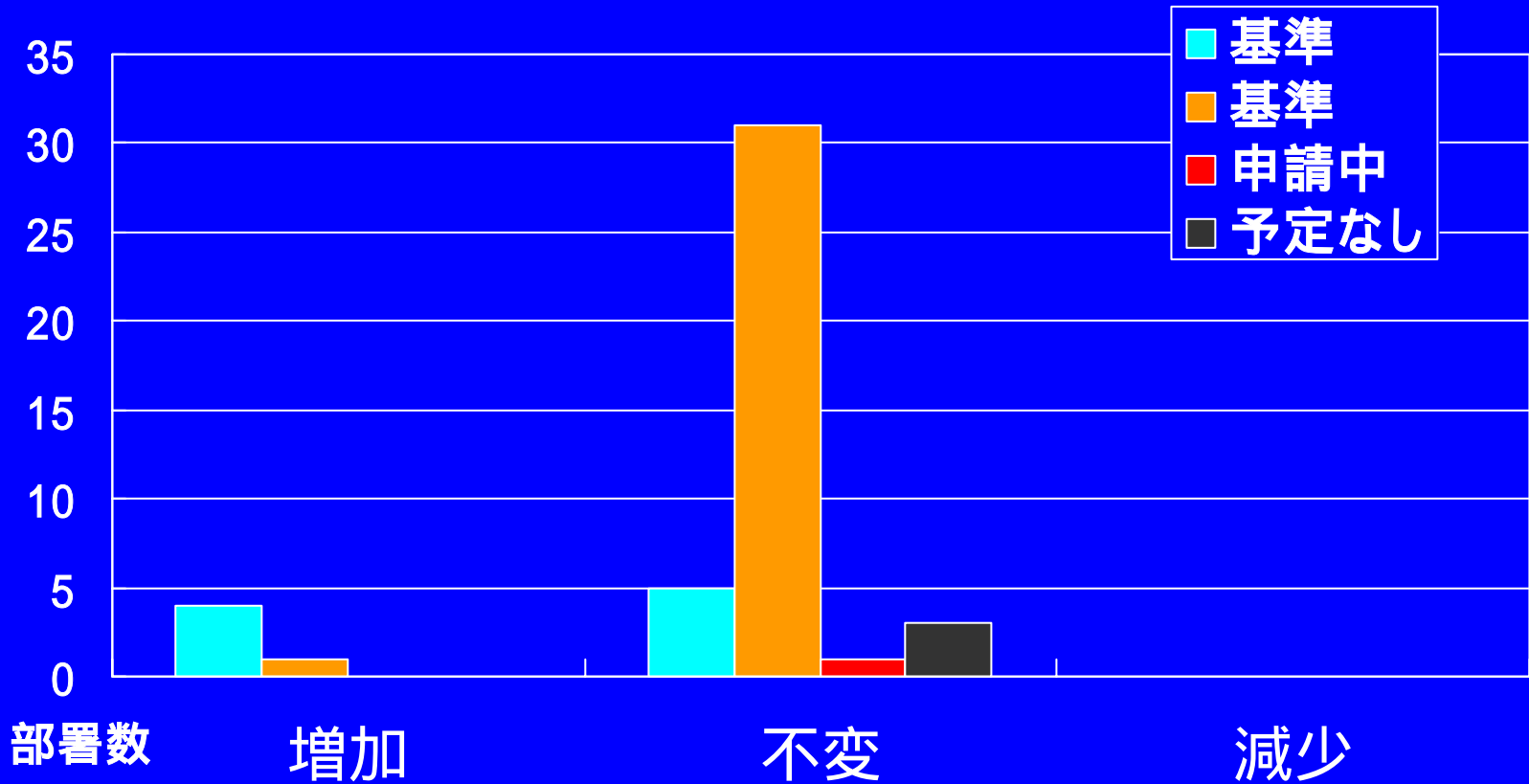
■ ひとり職場 ■ 複数職場

2001年度(医療+療育)  
(N=48)

2003年度  
(N=45)



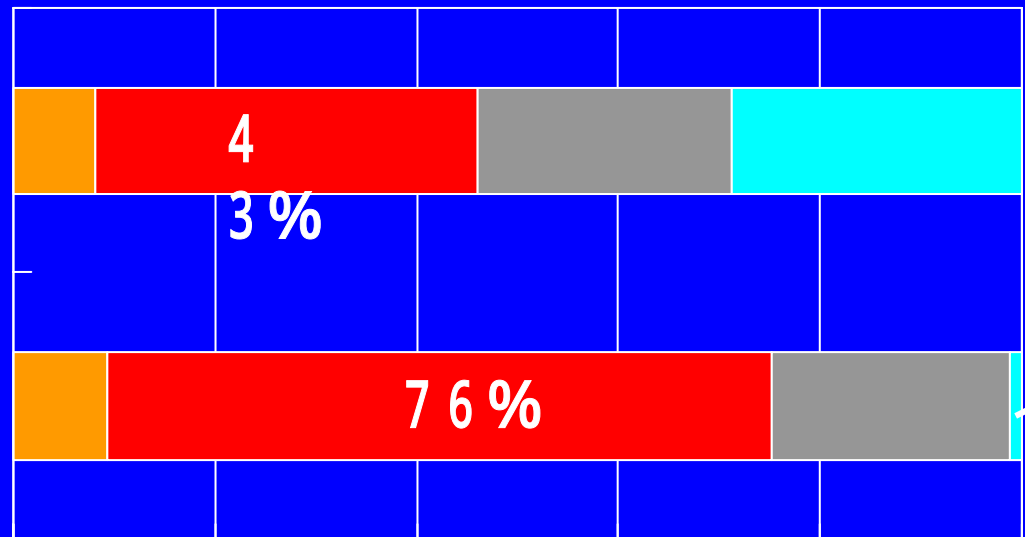
# 正職員数の変化



# 専用の言語聴覚療法室数 (2001年度調査との比較)

■ 同数以上 ■ 同数 ■ 同数未満 ■ ない

2001年度(医療+療育)  
(N=77)



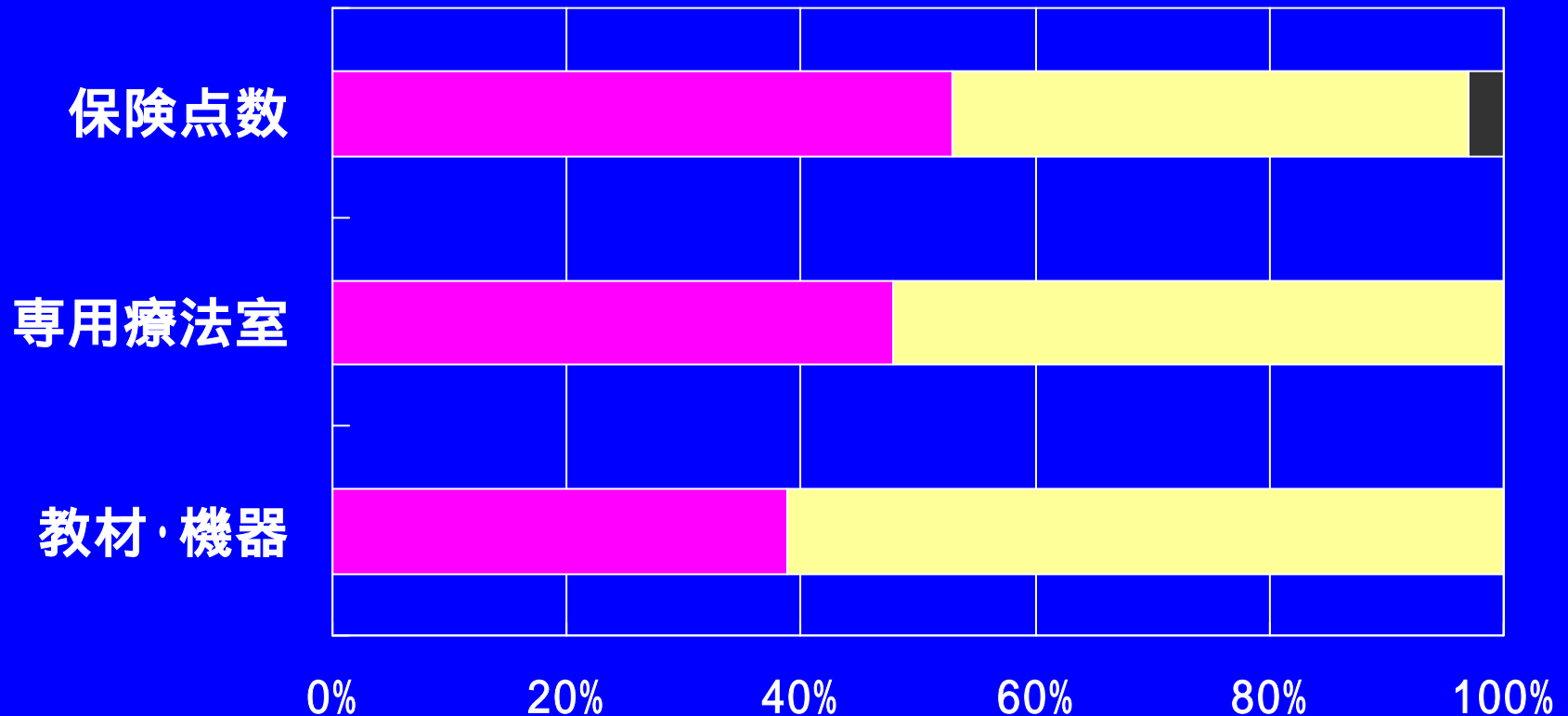
2003年度  
(N=85)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



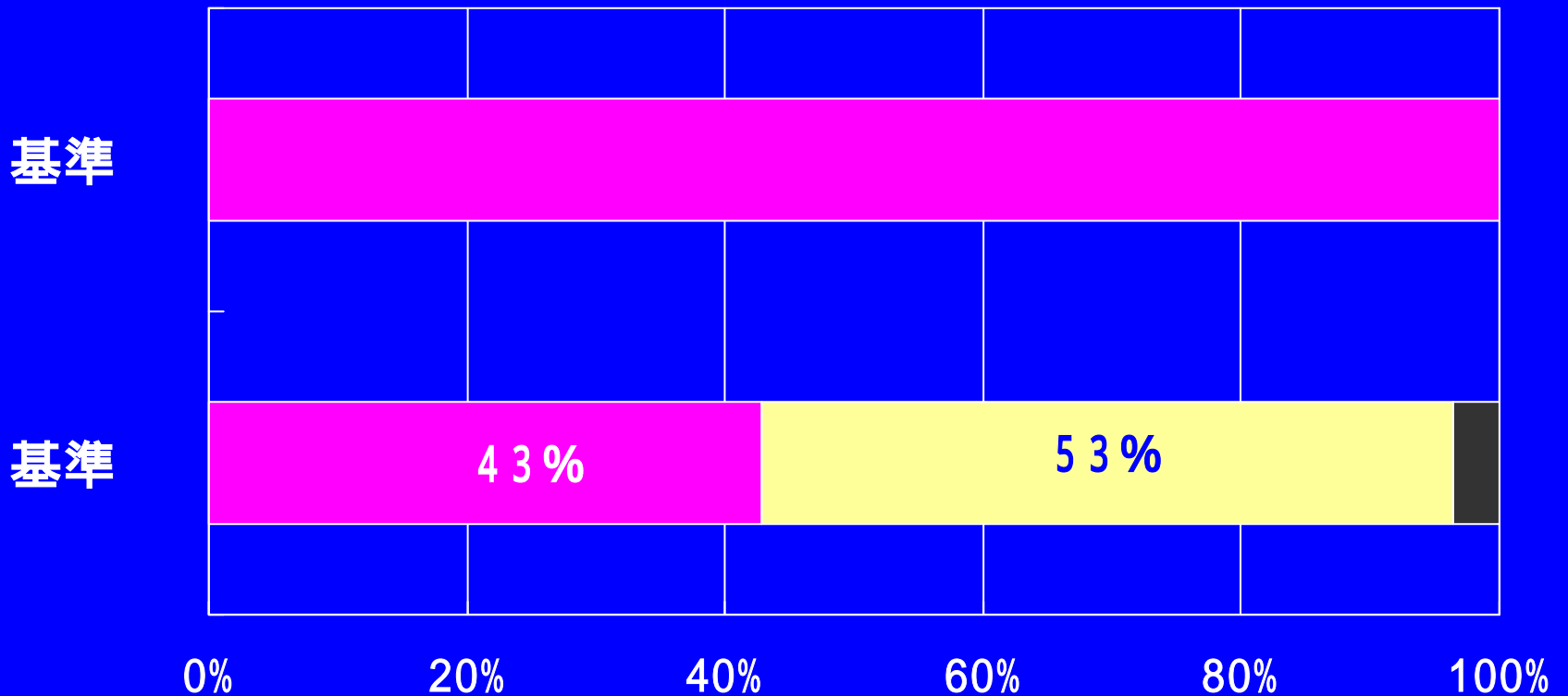
# 「良くなった」の評価が多かった問題点

■ 良くなった ■ 変わらず問題あり ■ 悪くなった



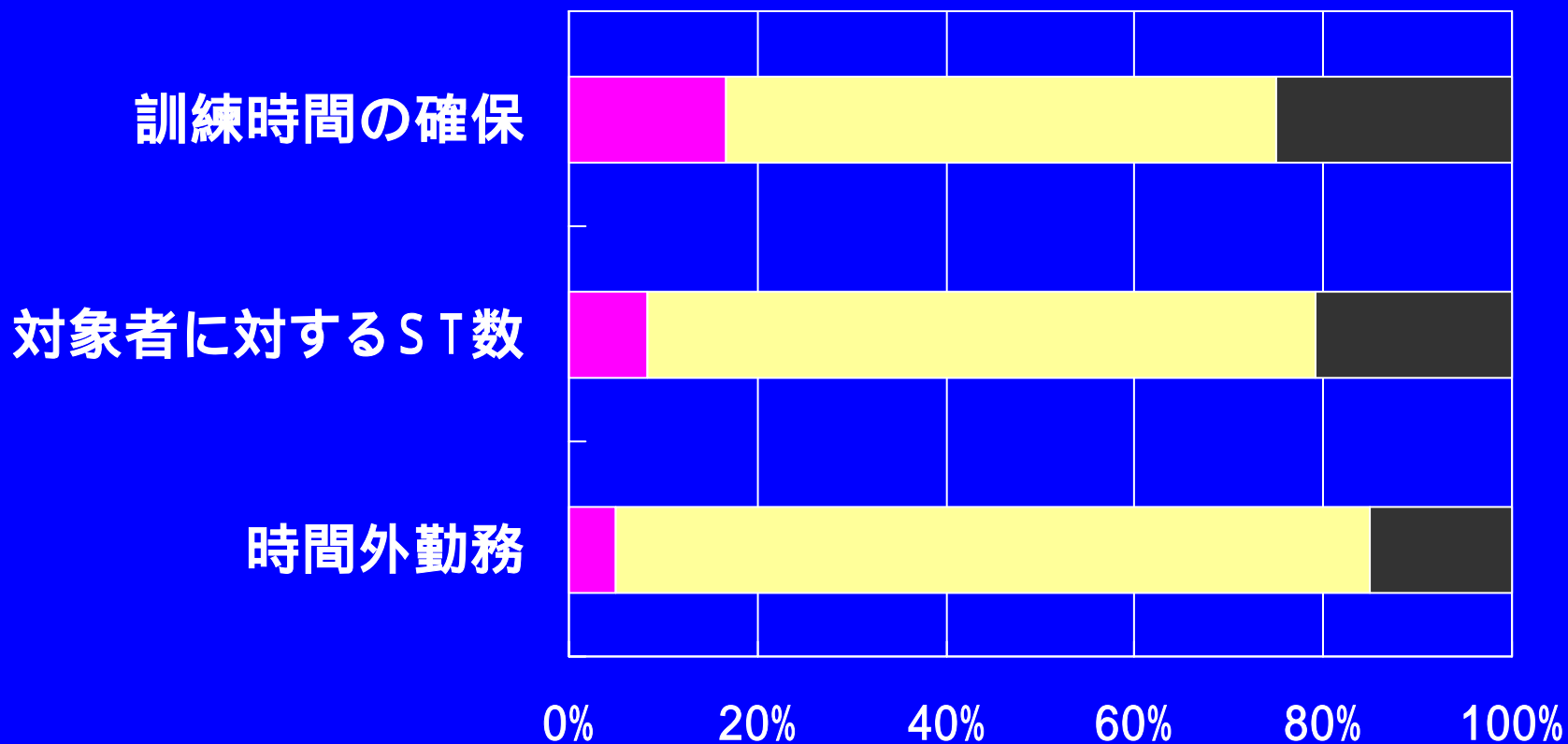
# 保険点数に関する評価

■良くなった ■変わらず問題あり ■悪くなった



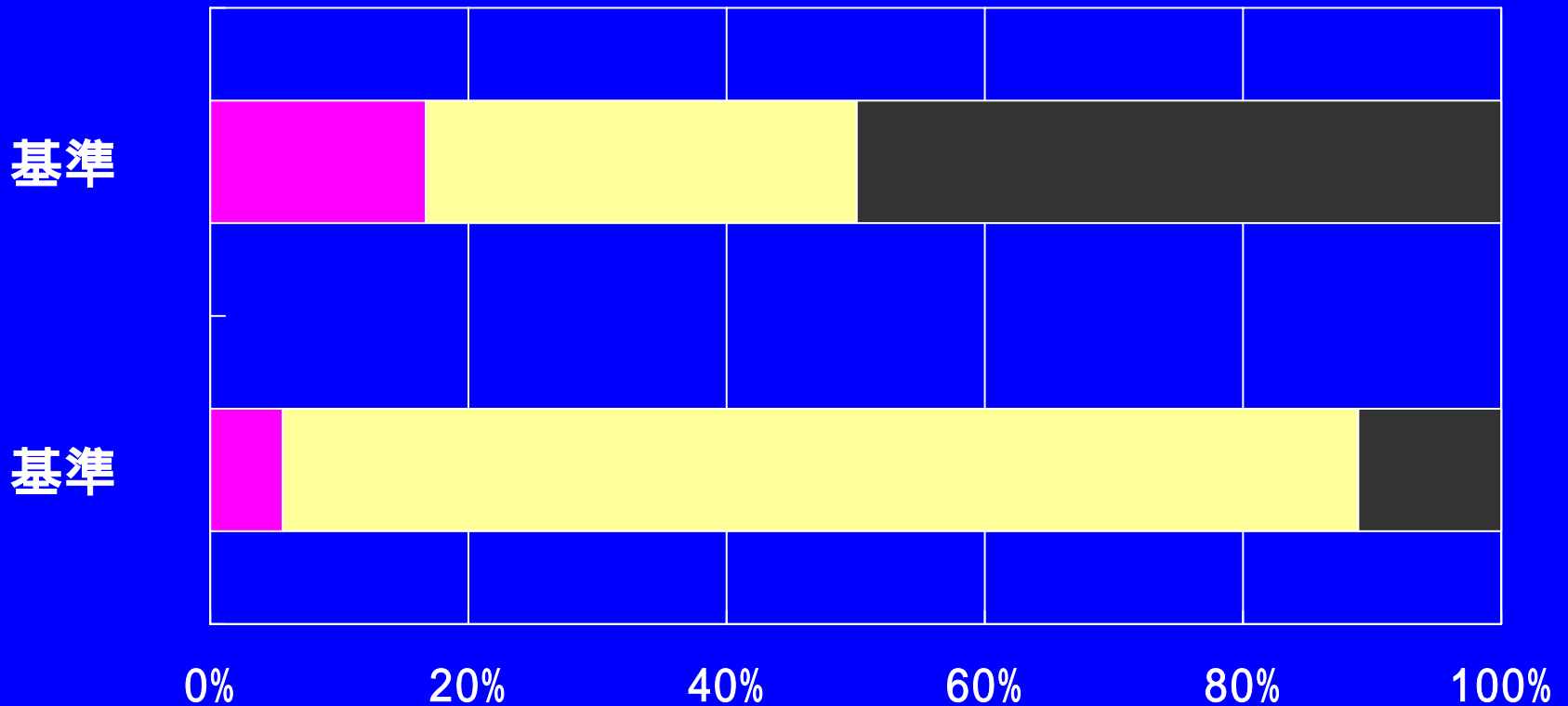
# 「悪くなった」の評価が多かった問題点

■ 良くなった ■ 変わらず問題あり ■ 悪くなった



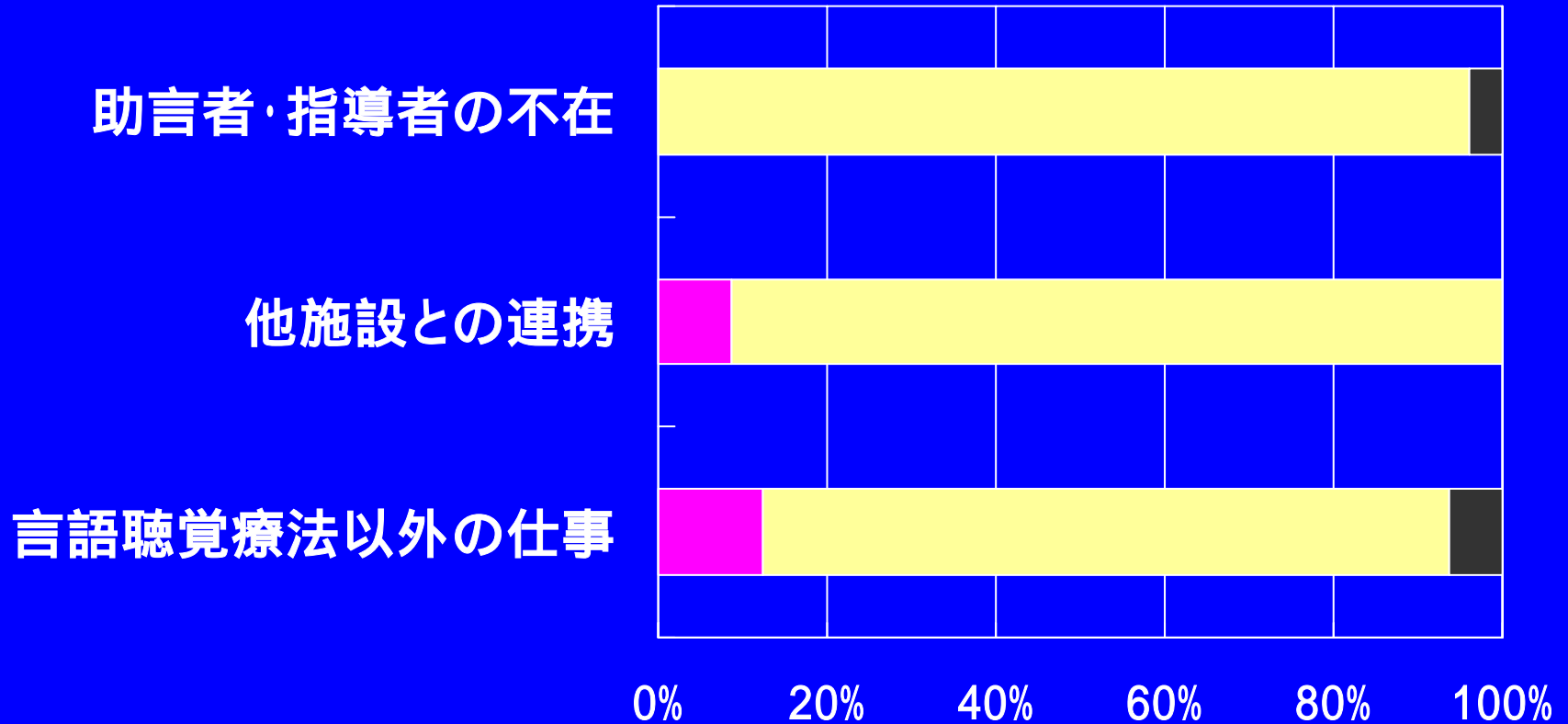
# 対象者に対するST数

■良くなった ■変わらず問題あり ■悪くなった



# 変わらず残っている問題点

■ 良くなった ■ 変わらず問題あり ■ 悪くなった



# 保険改定後の業務量の変化

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

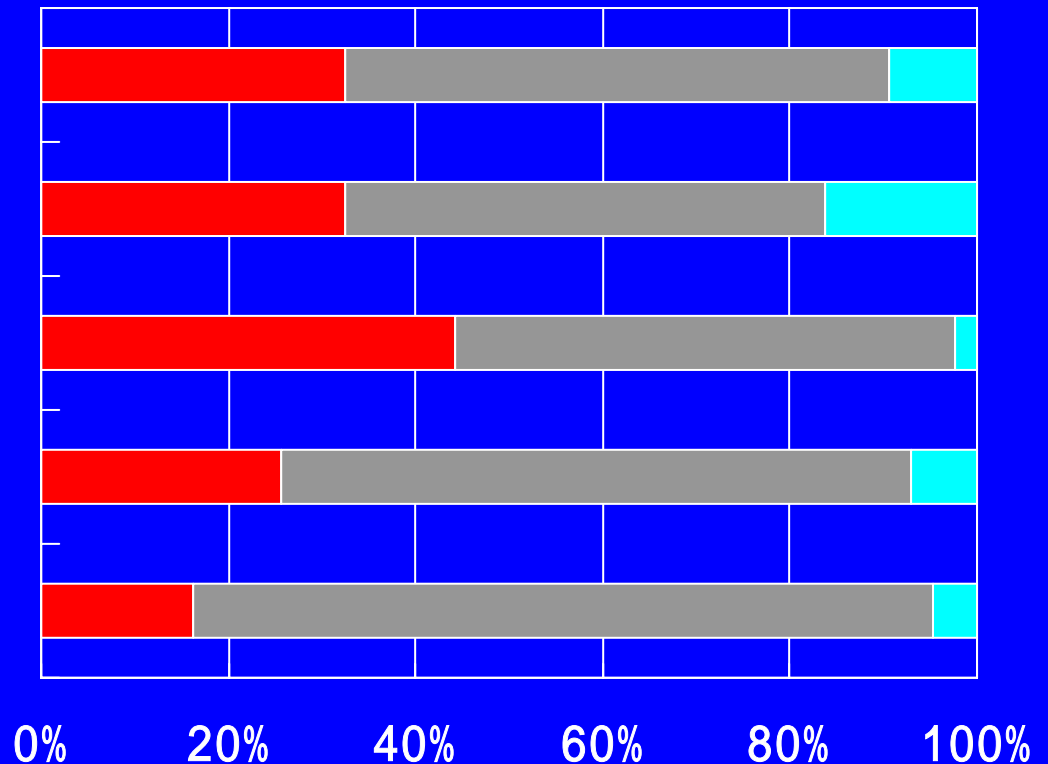
過去1年間の延べ患者数

1日あたりの患者数

記録文書作成時間

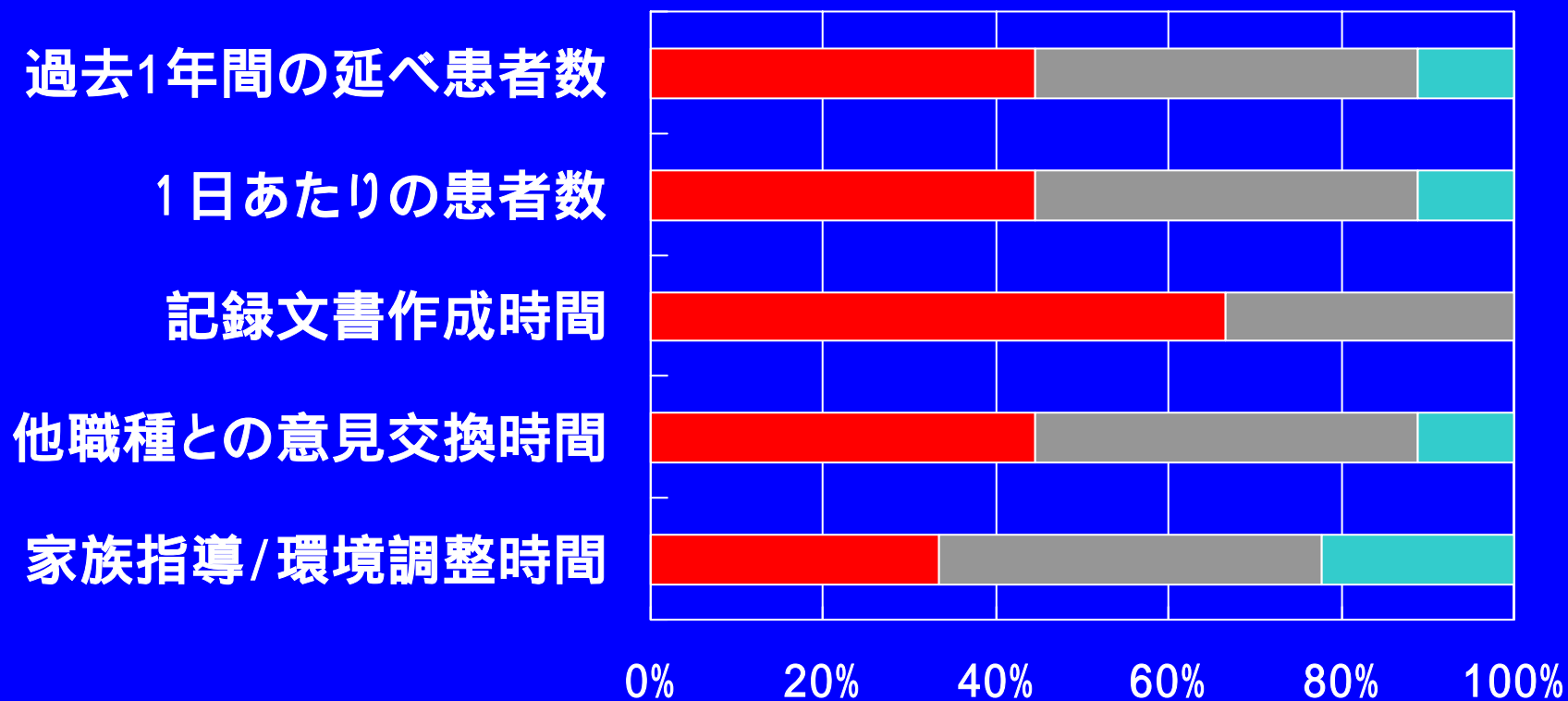
他職種との意見交換時間

家族指導/環境調整時間



# 基準 施設における業務量の変化

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



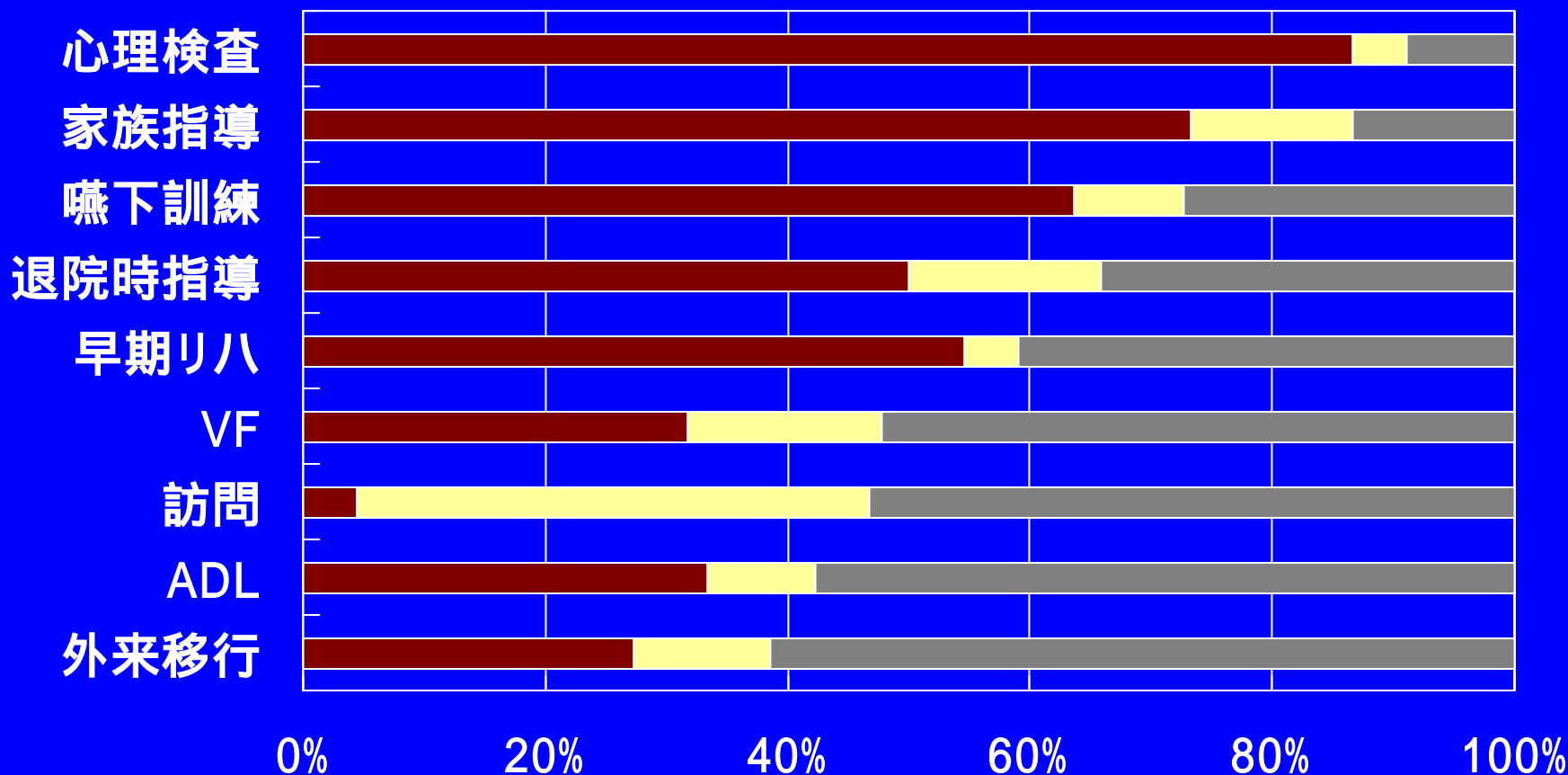
# 新たに生じた問題点

	計	基準	基準	未取得
月10回を超える個別療法の点数の3割削減	26	6	20	
1単位20分	14	1	13	
患者1人1日あたりの単位数制限	14	6	8	
臨床以外の業務が増えた	12	4	8	
ST1人1日あたりの単位数の制限	11	2	9	
施設基準の面積要件	11	1	9	1



# 診療報酬を算定できない業務と ニーズの高さ

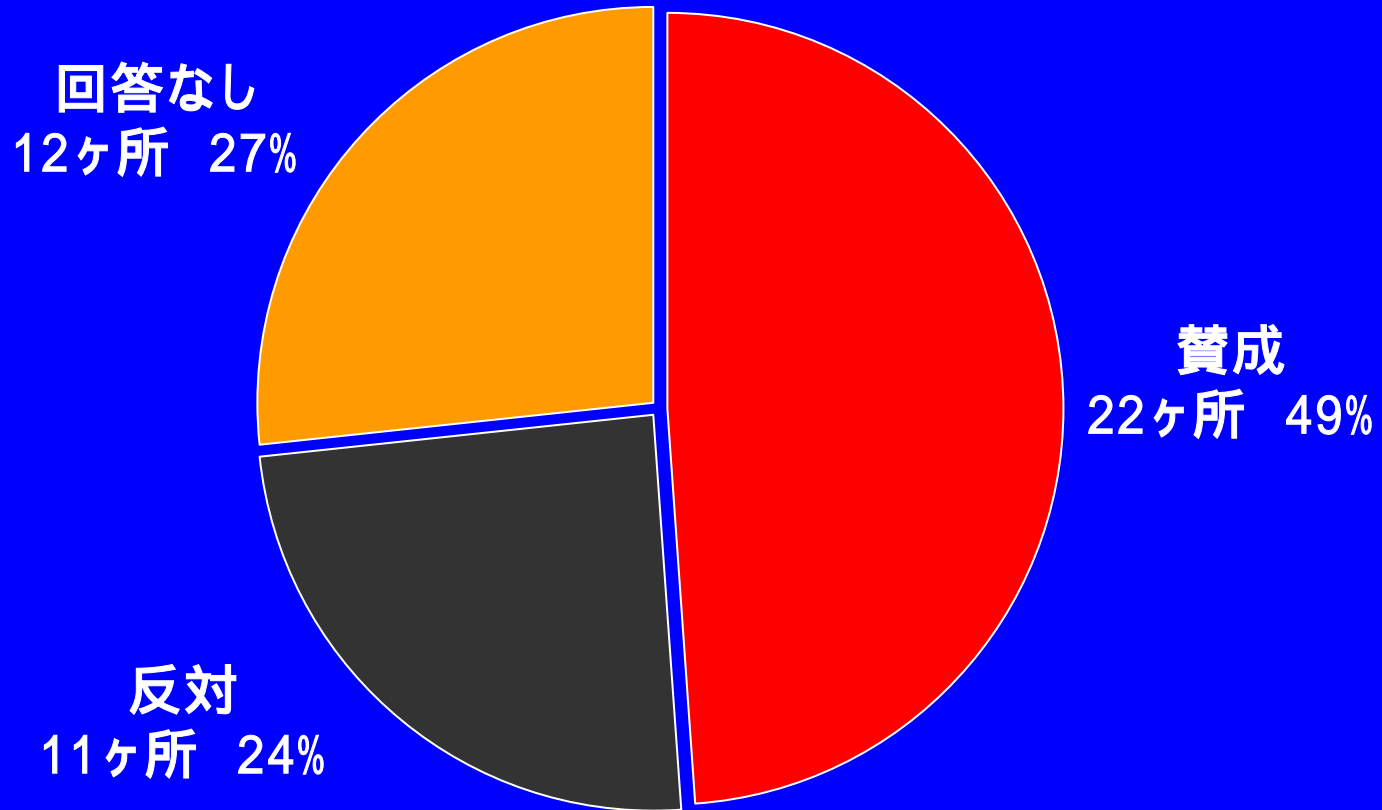
■ 実施している ■ 実施希望 ■ 必要なし



# 診療報酬を請求したい業務

臨床心理・神経心理検査	33
月4回を超える摂食嚥下訓練	30
家族指導	23
退院時指導	19
嚥下造影検査(VF)	17
早期リハ	17
外来移行管理	13
病棟ADL訓練	11
訪問指導	9

# ST独自の加算



# 考察1：改善された問題点

施設基準の要件が明記された

言語聴覚療法室の確保  
教材・機器の整備

設備面の業務環境は「良くなった」

# 考察2：依然として残っている問題点

STの雇用は拡大していない

ひとり職場の割合は  
変わらない

ST数が業務量に  
追いつかない

指導者・助言者の不在  
施設間の連携不足

# 考察3：施設基準による問題点の相違

## 施設基準による診療報酬の差・要件の差

基準

ST数の増加  
保険点数に満足

基準

ひとり職場が多い  
保険点数に不満

多忙

面積要件が厳しすぎる

# 考察4：新たに生じた問題点

- ・月10回を超える個別療法の点数削減
- ・患者1日あたりの単位数の制限
- ・ST1人あたり1日の単位数の制限

多忙な業務が診療報酬に直結しない

# 考察5：今後の改定に向けて

診療報酬の算定を希望する業務

臨床心理・神経心理検査

月4回を超える摂食嚥下訓練 など

粘り強く要望を続ける

ST独自の加算

議論を続ける



# 提言

## 日本言語聴覚士協会に対して

- 施設基準ごとの施設数の動向および現実に即した面積要件についての調査
- 診療報酬・加算を希望する業務およびST独自の加算を希望する業務に関する調査

## 千葉県言語聴覚士会に対して

研修会と地域ネットワーク作りの充実